



手厚い行政支援
コロナ禍の職探し

01 緊急支援「1DAYトライ」

企業研究から面接まで1日で完結するイベント。正社員を目指す方など、積極採用中の企業とマッチング。最大3社までお試しの派遣就労ができる制度（その間の賃金は都が負担）。正規雇用のチャンスを増やし、**年間2万人の雇用創出へ。**

☎ 03-5657-9106

- ①個別相談 → ②企業面談 →
③お試し就労 → ④正式契約

02 就労困難者の支援

障害をはじめ、社会的、経済的、その他の事由により就労することが困難な方に就労準備から、就労後の定着まで、専門スタッフがきめ細かく対応。☎ 03-5211-8701

令和3年3月
東京都認証ソーシャルファーム



▲就労困難者を支援する条例制定の要望書を提出 令和元年11月

事業所が誕生
就労困難者を事業所内の従業員の2割以上雇用しつつ、自立的に経営を目指す社会的企業（東京都認証ソーシャルファーム）が、都内に28社（認証済み3社、予定25社）誕生します。

うち杉並区内の事業所
有限会社まるみ（高円寺）
スギコー株式会社（浜田山）



都民ファーストの会東京都議団は、就労困難な方への支援を条例制定などで率先して進めています。この認証制度（5年間の財政支援あり）にご興味のある事業主の方は、あかねがくぼ事務所までお問合せください。

都民ファーストの会 東京都議団



あかねがくぼ
かよ子

PROFILE

都議会議員。都民ファーストの会 東京都議団 女性活躍推進本部長。環境建設委員会 理事。医療審議会 雇用就業対策審議会所属。1975年生まれ。杉並区浜田山在住。東京大学卒業後、ベンチャー、大手IT企業でビジネス（事業戦略、業務改革、マーケティング）に従事。自身の経験を活かして、ワークライフバランス、適職発見、働き方改革を支援する活動にも尽力。

東京都議会議員（杉並区選出）

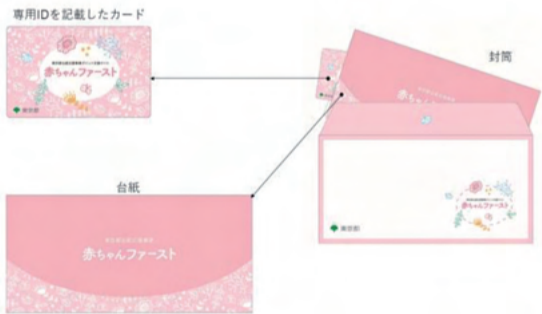


10万円相当
出産応援クーポン
実現

コロナ禍で少子化は一層加速しており、社会保障の崩壊リスクが高まっています。

出産・子育ての費用負担軽減支援として**令和3年1月～令和4年3月生**の子どもがいる家庭へ、**新生児一人あたり10万円相当**の支援（おむつ、シッター、家事支援などに利用可能）が都民ファーストの会東京都議団の予算要望等による働きかけにより実現しました。

対象者は専用サイトから希望するメニューを選ぶ形式となります。所得制限はありません。



詳しくは [東京都出産応援事業](#) 🔍 検索



▲都民ファーストの会東京都議団による令和3年度予算要望の様子



医療資源の不足・保健所の
逼迫が今後課題

01 病院の経営難・医療従事者の不足

杉並区ではCOVID-19に対応する中核病院は4つですが、人材確保や資金繰りの面で大変困窮されています。そこで、都知事へ特別手当や病床確保料などの補填及び借入金利子・保証料の支援拡充を要望し、補正予算で実現させました。引き続き、公衆衛生医療、感染症対策医療についての課題と真摯に向き合っています。

02 電子化・オンライン医療の遅れ

保健所は杉並区の管轄となっていますが、東京都として人材を派遣するなどして支援してきました。しかし、地域医療と保健所の現場は著しく電子化が遅れており、それが公衆衛生医療の体制の脆弱さにつながっています。私は従来からオンライン医療を推進し、法整備も進んでいますが、その歩みは遅く不十分です。今後の感染症に備えるためにも、医療のオンライン化を引き続き訴えてまいります。

